

## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月5日

上場取引所 大

上場会社名 綜研化学株式会社

コード番号 4972 URL <http://www.soken-ce.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 逢坂 紀行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員(経営管理担当)

(氏名) 御手洗 寿雄

TEL 03-3983-3268

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	19,005	3.2	1,360	56.5	1,310	71.1	880	144.3
24年3月期第3四半期	18,420	2.8	868	△40.6	765	△45.6	360	△62.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 882百万円 (339.3%) 24年3月期第3四半期 200百万円 (△75.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	106.21	—
24年3月期第3四半期	43.48	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
25年3月期第3四半期	30,093		16,928		54.2	
24年3月期	27,758		16,336		56.8	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 16,318百万円 24年3月期 15,764百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭		円 銭		円 銭
24年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	13.9	1,750	66.3	1,600	78.0	900	124.1	108.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有  
④ 修正再表示 : 無  
(注)詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	8,300,000 株	24年3月期	8,300,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	13,682 株	24年3月期	13,606 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	8,286,355 株	24年3月期3Q	8,286,429 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では中国をはじめとするアジアの新興国の景気が減速し、国内景気は緩やかながらも持ち直しの動きが見られたものの、世界経済の減速を背景に総じて弱含みで推移する等、依然として先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと、当社グループは、販売拡大と生産効率向上等によるコスト削減に努めるとともに、新製品の開発・販売、新規事業の基盤強化等にも注力してまいりました。

ケミカルズについては、中国市場における特殊機能材製品、加工製品の販売は前年同期の水準を下回ったものの、粘着剤関連製品の販売が堅調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。装置システムについては、国内での設備投資の低迷が続く中、売上高は前年同期を下回りました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、190億5百万円（前年同期比3.2%増）となりました。利益面では、新規事業の基盤強化、海外事業拠点の拡充等に伴い販売費及び一般管理費は増加したものの、販売拡大と製造原価の低減に努めたこと、原材料価格が前年同期の水準を下回ったこと等から経常利益は13億10百万円（前年同期比71.1%増）となり、四半期純利益は8億80百万円（前年同期比144.3%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

## &lt;ケミカルズ&gt;

ケミカルズについては、売上高は171億50百万円（前年同期比3.6%増）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、フラットパネル・ディスプレイ（FPD）関連用途向けの販売数量が増加し、売上高は95億85百万円（前年同期比13.6%増）となりました。

微粉体製品は、情報記録材用途、中国市場におけるFPD用の光拡散フィルム用途向けの販売数量が増加し、売上高は16億2百万円（前年同期比11.4%増）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場における電子材料用途向けの販売数量が減少し、売上高は23億29百万円（前年同期比15.9%減）となりました。

加工製品は、中国市場における家電用途、電子機器用途向けの機能性粘着テープの販売数量が減少し、売上高は36億32百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

## &lt;装置システム&gt;

装置システムは、国内での設備投資の低迷が続く中、売上高は18億55百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて23億35百万円増加し、300億93百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金、有価証券、たな卸資産が増加したことなどにより、前期末に比べ25億12百万円増加し、169億84百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が減少したことなどにより、前期末に比べ1億76百万円減少し、131億9百万円となりました。

一方、負債については支払手形及び買掛金、短期借入金、未払法人税等の増加などにより、前期末に比べ17億43百万円増加し、131億65百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ5億92百万円増加し、169億28百万円となりました。

これらにより、自己資本比率は前期末56.8%から2.6ポイント減少し54.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の通期の業績予想につきましては、平成24年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ11,350千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,025,330	3,104,714
受取手形及び売掛金	7,009,336	8,082,563
有価証券	999,980	1,499,992
商品及び製品	2,133,239	2,580,133
仕掛品	39,555	279,783
原材料及び貯蔵品	780,220	880,311
繰延税金資産	157,357	164,618
その他	335,373	400,984
貸倒引当金	△8,327	△8,266
流動資産合計	14,472,067	16,984,834
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,028,371	11,055,409
減価償却累計額	△4,648,365	△4,990,876
建物及び構築物(純額)	6,380,005	6,064,533
機械装置及び運搬具	12,463,309	12,689,648
減価償却累計額	△9,109,014	△9,782,794
機械装置及び運搬具(純額)	3,354,294	2,906,853
土地	1,164,166	1,169,197
建設仮勘定	238,155	847,785
その他	1,366,434	1,451,501
減価償却累計額	△1,041,680	△1,137,025
その他(純額)	324,754	314,476
有形固定資産合計	11,461,376	11,302,846
無形固定資産		
その他	165,739	169,806
無形固定資産合計	165,739	169,806
投資その他の資産		
投資有価証券	629,332	620,532
関係会社出資金	312,937	325,309
繰延税金資産	522,407	517,565
その他	195,386	174,364
貸倒引当金	△1,180	△1,380
投資その他の資産合計	1,658,884	1,636,392
固定資産合計	13,286,000	13,109,044
資産合計	27,758,067	30,093,878

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,644,008	5,968,018
短期借入金	1,970,872	2,189,128
1年内返済予定の長期借入金	—	122,400
未払法人税等	55,789	302,858
賞与引当金	199,317	216,382
完成工事補償引当金	24,600	14,700
工事損失引当金	169	1,507
役員賞与引当金	14,300	24,750
その他	1,463,257	1,470,304
流動負債合計	8,372,314	10,310,049
固定負債		
長期借入金	1,369,900	1,244,800
退職給付引当金	1,315,436	1,319,899
その他	364,010	290,326
固定負債合計	3,049,346	2,855,026
負債合計	11,421,661	13,165,076
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,402,816
利益剰余金	9,274,886	9,864,982
自己株式	△10,918	△10,972
株主資本合計	16,028,348	16,618,390
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,135	102,169
為替換算調整勘定	△383,416	△402,393
その他の包括利益累計額合計	△264,280	△300,223
少数株主持分	572,337	610,635
純資産合計	16,336,405	16,928,802
負債純資産合計	27,758,067	30,093,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	18,420,320	19,005,688
売上原価	13,129,203	12,814,630
売上総利益	5,291,117	6,191,058
販売費及び一般管理費	4,422,186	4,831,052
営業利益	868,931	1,360,005
営業外収益		
受取利息及び配当金	20,054	22,282
持分法による投資利益	—	15,996
為替差益	—	15,544
雑収入	85,238	69,345
営業外収益合計	105,293	123,170
営業外費用		
支払利息	92,556	140,581
持分法による投資損失	220	—
売上割引	12,009	9,456
為替差損	80,346	—
雑損失	23,145	22,239
営業外費用合計	208,278	172,277
経常利益	765,945	1,310,898
特別利益		
固定資産売却益	1,828	451
特別利益合計	1,828	451
特別損失		
固定資産売却損	62	—
固定資産除却損	44,443	9,005
ゴルフ会員権評価損	—	2,890
投資有価証券評価損	10,326	1,283
特別損失合計	54,832	13,179
税金等調整前四半期純利益	712,942	1,298,169
法人税等	269,571	376,104
少数株主損益調整前四半期純利益	443,370	922,065
少数株主利益	83,035	41,945
四半期純利益	360,334	880,120



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	443,370	922,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,090	△16,966
為替換算調整勘定	△112,039	△14,881
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,417	△7,944
その他の包括利益合計	△242,547	△39,791
四半期包括利益	200,823	882,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,024	844,177
少数株主に係る四半期包括利益	76,798	38,096

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,546,518	1,873,802	18,420,320	—	18,420,320
セグメント間の 内部売上高又は振替高	9,125	28,903	38,028	△38,028	—
計	16,555,643	1,902,705	18,458,349	△38,028	18,420,320
セグメント利益又は損失(△)	814,582	△5,787	808,795	60,135	868,931

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額60,135千円は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,150,094	1,855,594	19,005,688	—	19,005,688
セグメント間の 内部売上高又は振替高	15,810	3,744	19,555	△19,555	—
計	17,165,905	1,859,338	19,025,244	△19,555	19,005,688
セグメント利益又は損失(△)	1,321,090	△16,821	1,304,269	55,736	1,360,005

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額55,736千円は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
3. 「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「ケミカルズ」のセグメント利益は11,350千円増加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。